



## 品種による剪定の注意点

### 「ふじ」と枝が立ち上がりやすい品種「きおう」の違い

- ◆ふじの枝は柔らかいため、枝がゆるやかな角度で成長します。
- ◆きおうは枝が硬いため、垂直方向に枝が伸びる性質があります。



「ふじの成木」  
ゆるやかな角度で枝が伸びています。



「きおうの成木」  
枝が上に伸びています。



「きおう」は角度65度の枝から45度の枝に2年かがり更新していきます。



- 隔年結果／果実がたくさんなる年と少ししかならない年が交互に現れること。
- 日焼け／高温になることにより、果実が部分的に変色したりすること。
- 徒長枝／バヤともいう。主幹や側枝から直立気味に発生する枝。
- 主幹／接木部位から樹冠上部の側枝の発出部までをいう。
- 垂主枝／主枝から出た枝で、主枝とともに骨格となる枝。
- 果台枝(副梢)／果実をつけた所(果台)から発生した枝。良品生産にかかせない枝。
- 切り返し／枝の数をそのままにして長さを短くする剪定。
- 間引き／枝の長さをそのままにして本数を減らす剪定。枝の大小、長さを問わず基部から剪去する。

